

IN THE U.S. PATENT AND TRADEMARK OFFICE

Applicant(s): WATANABE, Mikio

Application No.:

Group:

Filed: January 25, 2002

Examiner:

For: METHOD AND SYSTEM FOR TRANSMITTING IMAGE

1c979 U.S. PRO
10/055379
01/25/02

#2
T.P.
06/27/02

LETTER

Assistant Commissioner for Patents
Box Patent Application
Washington, D.C. 20231

January 25, 2002
0879-0372P

Sir:

Under the provisions of 35 USC 119 and 37 CFR 1.55(a), the applicant hereby claims the right of priority based on the following application(s):

<u>Country</u>	<u>Application No.</u>	<u>Filed</u>
JAPAN	2001-024289	01/31/01

A certified copy of the above-noted application(s) is(are) attached hereto.

If necessary, the Commissioner is hereby authorized in this, concurrent, and future replies, to charge payment or credit any overpayment to deposit Account No. 02-2448 for any additional fees required under 37 C.F.R. 1.16 or under 37 C.F.R. 1.17; particularly, extension of time fees.

Respectfully submitted,

BIRCH, STEWART, KOLASCH & BIRCH, LLP

By: _____

MICHAEL K. MUTTER

Reg. No. 29,680

P. O. Box 747

Falls Church, Virginia 22040-0747

Attachment
(703) 205-8000
/sll

WATANABE, Mikio
January 25, 2002
BSKB, LLP
(703) 205-8000
0879-0372P
1 of 1

日 本 国 特 許 庁
JAPAN PATENT OFFICE

別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office

出 願 年 月 日
Date of Application:

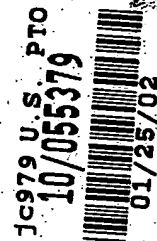
2001年 1月31日

出 願 番 号
Application Number:

特願2001-024289

出 願 人
Applicant(s):

富士写真フイルム株式会社

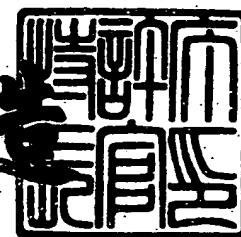


CERTIFIED COPY OF
PRIORITY DOCUMENT

2001年11月16日

特 許 庁 長 官
Commissioner,
Japan Patent Office

及 川 耕 造



【書類名】 特許願

【整理番号】 FJ2001-009

【提出日】 平成13年 1月31日

【あて先】 特許庁長官殿

【国際特許分類】 H04N 1/393

【発明者】

 【住所又は居所】 埼玉県朝霞市泉水3丁目11番46号
 富士写真フイルム株式会社内

 【氏名】 渡邊 幹緒

【特許出願人】

 【識別番号】 000005201

 【氏名又は名称】 富士写真フイルム株式会社

【代理人】

 【識別番号】 100083116

 【弁理士】

 【氏名又は名称】 松浦 憲三

【手数料の表示】

 【予納台帳番号】 012678

 【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

 【物件名】 明細書 1

 【物件名】 図面 1

 【物件名】 要約書 1

 【包括委任状番号】 9801416

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 画像送信方法及び画像送信システム

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 クライアント・コンピュータから画像をサービスサーバに送信する画像送信方法において、

送信する画像を選択する工程と、

送信先のサービスサーバが制限している画像情報を取得する工程と、

前記選択した選択画像の画像情報が前記制限されている画像情報に適するか否かを判別する工程と、

前記選択画像の画像情報が前記制限されている画像情報に適しない場合には該選択画像の画像情報が前記制限されている画像情報に適するように画像処理する工程と、

前記選択した選択画像の画像情報が前記制限されている画像情報に適する場合には該選択画像をそのまま前記サービスサーバに送信し、前記制限されている画像情報に適しない場合には前記画像処理した選択画像を前記サービスサーバに送信する工程と、

を含むことを特徴とする画像送信方法。

【請求項 2】 前記クライアント・コンピュータは、前記選択画像の送信に先立って送信先のサービスサーバが制限している画像情報を問い合わせ、該サービスサーバから前記画像情報を取得することを特徴とする請求項 1 の画像送信方法。

【請求項 3】 前記クライアント・コンピュータは、所定の画像表示プログラムを起動してディスプレイ上に画像一覧を表示するとともに、各種のサービスサーバに対応するメニューボタン情報に基づいて各種のメニューボタンを表示し、

前記画像一覧からポインティングデバイスで画像を選択することにより前記送信する画像を選択し、

前記各種のメニューボタンの中から所望のメニューボタンを選択操作することにより該選択したメニューボタンに対応するサービスサーバにアクセス可能にす

ることを特徴とする請求項 1 又は 2 の画像送信方法。

【請求項 4】 前記送信先のサービスサーバが制限している画像情報は、前記サービスサーバに対応するメニューボタン情報の中に含まれていることを特徴とする請求項 3 の画像送信方法。

【請求項 5】 前記画像情報は、画像サイズ、ファイルサイズ、圧縮率、画像フォーマット及び画像アスペクト比のうちの少なくとも 1 つを含むことを特徴とする請求項 1 乃至 4 のいずれかに記載の画像送信方法。

【請求項 6】 クライアント・コンピュータから画像をサービスサーバに送信する画像送信システムにおいて、

前記クライアント・コンピュータは、送信する画像を選択する画像選択手段と、送信先のサービスサーバが制限している画像情報を取得する画像情報取得手段と、前記画像選択手段で選択した選択画像の画像情報が前記画像情報取得手段で取得した制限されている画像情報に適するか否かを判別する判別手段と、前記選択画像の画像情報が前記制限されている画像情報に適しない場合、該選択画像の画像情報が前記制限されている画像情報に適するように画像処理する画像処理手段と、前記選択した選択画像の画像情報が前記制限されている画像情報に適する場合には該選択画像をそのまま前記サービスサーバに送信し、前記制限されている画像情報に適しない場合には前記画像処理手段で画像処理した選択画像を前記サービスサーバに送信する手段とを有し、

前記サービスサーバは、該サービスサーバが制限している画像情報を保存する画像情報保存手段と、前記クライアント・コンピュータからの画像情報の取得要求に応じて前記画像情報保存手段に保存された画像情報を前記クライアント・コンピュータに送信する手段と、前記クライアント・コンピュータから送信された選択画像を受信し、該選択画像に対する画像サービスを行う手段とを有することを特徴とする画像送信システム。

【請求項 7】 前記画像情報は、画像サイズ、ファイルサイズ、圧縮率、画像フォーマット及び画像アスペクト比のうちの少なくとも 1 つを含むことを特徴とする請求項 6 の画像送信システム。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は画像送信方法及び画像送信システムに係り、特にクライアント・コンピュータから画像保管サーバや画像プリントサーバなどに画像をアップロードする画像送信方法及び画像送信システムに関する。

【0002】

【従来の技術】

従来、ワープロ書類などの電子書類、静止画像、動画、音楽データなどの電子データを通信路を介してサーバに保存するサービスがある。

【0003】

また、一般にインターネット網に設置されたアーカイブサーバは、サーバのハードディスクを各会員にある容量分開放し、その容量分だけユーザが自由に使える仕組みになっている。画像保存サイト（アーカイブサービス）などではデジタルカメラで撮影した画像などをユーザが選択し、その選択画像を自由にアップロードさせて、サーバ側でアルバム形式で表示したり、公に公開するページに載せたりする機能を持つものも存在する。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】

しかしながら、上記のようにユーザが画像保管サーバなどで使用できる容量には制限があり、アップロードした画像の中で不要なものをユーザが削除しない限り、すぐに容量制限に掛かってしまい、容量オーバーで使用できなくなるという問題がある。

【0005】

また、画像保管サーバによっては、表示処理をサーバ側で持つため、予め最大の画像サイズを決めておき、この最大の画像サイズを越える画像に対しては警告を発生し、アップロードする前に最大の画像サイズ以下にリサイズしてからアップロードするように促すサービスがある。この場合には、ユーザがデジタルカメラやクライアント・コンピュータに設けられているリサイズ機能进行操作し、画像を一度小さな画像サイズにリサイズしてから送信しなければならず、煩雑である。

という問題がある。

【0006】

本発明はこのような事情に鑑みてなされたもので、サービスサーバにアップロードしようとする画像が、該サービスサーバの画像サービスに適しない画像仕様であっても自動的にサービスサーバに送信することができ、ユーザの負担を軽減することができる画像送信方法及び画像送信システムを提供することを目的とする。

【0007】

【課題を解決するための手段】

前記目的を達成するために本願請求項1に係る発明は、クライアント・コンピュータから画像をサービスサーバに送信する画像送信方法において、送信する画像を選択する工程と、送信先のサービスサーバが制限している画像情報を取得する工程と、前記選択した選択画像の画像情報が前記制限されている画像情報に適するか否かを判別する工程と、前記選択画像の画像情報が前記制限されている画像情報に適していない場合には該選択画像の画像情報が前記制限されている画像情報に適するように画像処理する工程と、前記選択した選択画像の画像情報が前記制限されている画像情報に適する場合には該選択画像をそのまま前記サービスサーバに送信し、前記制限されている画像情報に適していない場合には前記画像処理した選択画像を前記サービスサーバに送信する工程と、を含むことを特徴としている。

【0008】

即ち、クライアント・コンピュータからサービスサーバに送信する画像（選択画像）が、該サービスサーバによりが制限を受けるような画像の場合には、その制限を受けないように自動的に画像処理した後、前記サービスサーバに送信するようにしている。これにより、ユーザの負担なしにサービスサーバのサービスの制限を受けない画像を自動的に送信することができる。

【0009】

前記クライアント・コンピュータは、本願請求項2に示すように前記選択画像の送信に先立って送信先のサービスサーバが制限している画像情報を問い合わせ

、該サービスサーバから前記制限されている画像情報を取得することを特徴としている。これにより、各サービスサーバごとに制限している画像情報が異なっていたり、サービスサーバが制限している画像情報が変更された場合でも対応できるようにしている。

【0010】

前記クライアント・コンピュータは、本願請求項3に示すように所定の画像表示プログラムを起動してディスプレイ上に画像一覧を表示するとともに、各種のサービスサーバに対応するメニューボタン情報に基づいて各種のメニューボタンを表示し、前記画像一覧からポインティングデバイスで画像を選択することにより前記送信する画像を選択し、前記各種のメニューボタンの中から所望のメニューボタンを選択操作することにより該選択したメニューボタンに対応するサービスサーバにアクセス可能にすることを特徴としている。

【0011】

本願請求項4に示すように前記送信先のサービスサーバが制限している画像情報は、前記サービスサーバに対応するメニューボタン情報の中に含まれていることを特徴としている。この場合には、送信先のサービスサーバから該サービスサーバが制限している画像情報を取り込むための通信が不要になる。

【0012】

前記画像情報は、本願請求項5、7に示すように画像サイズ、ファイルサイズ、圧縮率、画像フォーマット及び画像アスペクト比のうちの少なくとも1つを含むことを特徴としている。例えば、選択画像の画像サイズが、送信先のサービスサーバが制限している画像サイズを越えている場合には、前記選択画像を制限されている画像サイズにリサイズして送信することになる。

【0013】

本願請求項6に係る発明は、クライアント・コンピュータから画像をサービスサーバに送信する画像送信システムにおいて、前記クライアント・コンピュータは、送信する画像を選択する画像選択手段と、送信先のサービスサーバが制限している画像情報を取得する画像情報取得手段と、前記画像選択手段で選択した選択画像の画像情報が前記画像情報取得手段で取得した画像情報に適するか否かを

判別する判別手段と、前記選択画像の画像情報が前記制限されている画像情報に適しない場合、該選択画像の画像情報が前記制限されている画像情報に適するように画像処理する画像処理手段と、前記選択した選択画像の画像情報が前記制限されている画像情報に適する場合には該選択画像をそのまま前記サービスサーバに送信し、前記制限されている画像情報に適しない場合には前記画像処理手段で画像処理した選択画像を前記サービスサーバに送信する手段とを有し、前記サービスサーバは、該サービスサーバが制限している画像情報を保存する画像情報保存手段と、前記クライアント・コンピュータからの画像情報の取得要求に応じて前記画像情報保存手段に保存された画像情報を前記クライアント・コンピュータに送信する手段と、前記クライアント・コンピュータから送信された選択画像を受信し、該選択画像に対する画像サービスを行う手段とを有することを特徴としている。

【 0 0 1 4 】

【発明の実施の形態】

以下添付図面に従って本発明に係る画像送信方法及び画像送信システムの好ましい実施の形態について説明する。

【 0 0 1 5 】

図 1 は本発明に係る画像送信システムの概略構成図である。同図に示す画像送信システムは、クライアント・コンピュータ 1 0 0 から画像をインターネット網を経由して各種の画像サービスを行うサービス事業者のサービスサーバ（この実施の形態では、画像保管サーバ）2 0 0 にアップロードするシステムである。

【 0 0 1 6 】

即ち、クライアント・コンピュータ 1 0 0 は、インターネット上の画像保管サーバ 2 0 0 を URL (Uniform Resource Locators) を使って指定し、図示しないデジタルカメラを介して入力した画像を画像保管サーバ 2 0 0 にアップロードし、画像保管サーバ 2 0 0 により画像保管サービスを享受できるようになっている。

【 0 0 1 7 】

図 2 は上記クライアント・コンピュータ 1 0 0 の概略構成を示すブロック図で

ある。同図に示すように、クライアント・コンピュータ100には、装置全体の制御を行う中央処理装置（CPU）102と、CPU102を動作させるプログラムや、デジタルカメラから取り込んだ画像等が書き込まれているハードディスク104と、各種定数等が書き込まれているROMとCPU102が処理を実行する際の作業領域となるRAMとから構成されるメモリ106と、画像サイズ（画素数）、ファイルサイズ、圧縮率、画像フォーマット、画像アスペクト比などの画像情報を適宜変更するように画像処理する画像処理部108と、インターネットに接続して所要の情報を送受信するためのネットワークコントローラ110とが設けられている。

【0018】

また、クライアント・コンピュータ100には、デジタルカメラ内のメモリカードに記録された画像やハードディスク104内に格納された画像を一覧表示するための画像表示プログラム112と、サービスサーバに送信するための画像の選択や送信先のサービスサーバを選択するための画像処理選択部114と、画像送信先のサービスサーバが制限している画像サイズ等の画像情報を含むサービス内容定義ファイルを取得するサービス情報取得部116とが設けられている。

【0019】

上記クライアント・コンピュータ100において、画像表示プログラムが起動されると、クライアント・コンピュータ100のディスプレイ上に画像一覧等が表示される。

【0020】

図3は画像表示プログラムが起動してディスプレイ上に表示される画像ビューワの表示画面を示す。

【0021】

この画像ビューワが表示する表示画面120内には、ユーザが指定したフォルダ内に格納されている画像の縮小画像（サムネイル画像）122を一覧表示する画像表示領域124と、各種サービスのメニューボタン126を一覧表示するサービス表示領域128とが設けられている。

【0022】

各メニューボタン126は、各サービスサーバへ接続するためのリンクボタンとなっており、例えば、画像保存サービスボタン、画像プリントサービスボタン、携帯電話画面サービスボタン、フォトCD作成サービスボタン、写真公開ボタン、フォトコンテスト投稿ボタンなどのサービス選択ボタンが含まれる。

【0023】

ユーザは、画像表示領域124に表示されている縮小画像122の一覧から所望の1乃至複数の画像を図示せずマウス等のポインティングデバイス又はキーボードに代表される入力手段を用いて選択して、所望のメニューボタン126をクリックするだけで、そのメニューボタン126に対応するサービスサーバに接続し、そのサービスサーバに選択画像をアップロードが可能になる。

【0024】

また、表示画面120には、メニュー更新ボタン（図示せず）が設けられており、ユーザが必要に応じてこのメニュー更新ボタンをクリックすると、メニューサーバにアクセスして最新のメニューボタン情報の取得を行うことができる。このメニューボタン情報には、サービスサーバのID、そのサーバのWWWサイトのURL、ボタン画像などが含まれている。

【0025】

いま、表示画面120に一覧表示されメニューボタンのうち、画像保存サービスボタン126を押すと、表示画面120がそのボタンのメニューボタン情報に書かれているアクセス方式とURLで、画像保管サーバ200（図1参照）に接続する（例えば、WWWブラウザを起動し、メニューボタン情報に書かれる画像保管サーバ200のURLを渡す）。

【0026】

これにより、図4に示すように画像保存サービスへのログイン画面が表示される。ここで、ログインIDとパスワードを入力し、これを画像保管サーバ200に渡すことによりログインすることができる。

【0027】

図5は画像保管サーバ200の概略構成を示すブロック図である。同図に示すように、画像保管サーバ200には、装置全体の制御を行うCPU) 202と、

CPU202を動作させるプログラムや各種定数等が書き込まれているROMとCPU202が処理を実行する際の作業領域となるRAMとから構成されるメモリ204と、インターネットに接続して所要の情報を送受信するためのネットワークコントローラ206と、ユーザID、パスワードなどを管理するユーザデータベース208と、ユーザの画像を保存管理する画像データベース210とが設けられている。

【0028】

また、画像保管サーバ200には、画像ファイルを受信するファイル受信部212と、受信した画像ファイルを画像データベース210に登録するための画像登録部214と、この画像保管サーバ200が制限している画像サイズ等の画像情報を含むサービス内容定義ファイルが保存されるサービス情報保存部216とが設けられている。

【0029】

図6はサービス内容定義ファイルの一例を示すもので、この定義ファイルはXML (Extensible Markup Language) 形式に従って記述されている。

【0030】

図6に示すサービス内容の定義ファイルは、サービス内容（画像保存サービス、プリントサービス）と、サービス内容によって制限している画像情報（この実施の形態では、画像サイズとファイルサイズ）とが記述されている。具体的には、サービス内容が画像保存サービスの場合は、最大解像度として縦方向を1024画素、横方向を1280画素に制限し、最小解像度として縦方向を240画素、横方向を320画素に制限し、最大ファイルサイズとして1024Kバイトに制限している。また、サービス内容がプリントサービスの場合は、最大解像度として縦方向を2048画素、横方向を3048画素に制限し、最小解像度として縦方向を1024画素、横方向を1280画素に制限し、最大ファイルサイズについては制限していない。

【0031】

尚、定義ファイルでは、上記画像サイズやファイルサイズに限らず、圧縮率、画像フォーマット、画像アスペクト比などを制限するようにしてもよい。

【0032】

次に、本発明に係る画像送信方法について、図7及び図8に示すフローチャートを参照しながら説明する。図7はクライアント・コンピュータ100側の動作手順を示し、図8は画像保管サーバ200側の動作手順を示している。

【0033】

図7に示すクライアント・コンピュータ100側では、まず、画像表示プログラムを起動させ、クライアント・コンピュータ100のディスプレイ上に画像ビューワの表示画面120（図3参照）させる。この表示画面120の画像表示領域124には、ユーザが指定したフォルダ内に格納されている画像の縮小画像122の一覧が表示されており、ユーザは、画像表示領域124に表示されている縮小画像122の一覧から画像保管サービスを希望する画像を選択する（ステップS10）。

【0034】

続いて、表示画面120内のサービス表示領域128に表示されている各種サービスのメニューボタンの中から、この実施の形態では画像保存サービスボタン126を選択する（ステップS12）。

【0035】

画像保存サービスボタン126が選択されると、その画像保存サービスボタン126に対応する画像保管サーバ200に接続され、図4に示すように画像保存サービスへのログイン画面が表示される。ここで、ログインIDとパスワードを入力し、これを画像保管サーバ200に転送することによりログインする（ステップS14）。

【0036】

ログインすると、画像保管サーバ200のサービス内容を問い合わせ（ステップS16）、これにより画像保管サーバ200からサービス内容定義ファイル（図6参照）を取得する（ステップS18）。

【0037】

次に、サービス内容定義ファイルの中のユーザが選択したサービス（画像保管サービス）に一致したサービス内容の中から最大解像度が記載されているタグの

内容を解析する。そして、ステップS10で選択した選択画像の画像サイズと定義ファイルの最大画像サイズとを比較し（ステップS20）、選択画像の画像サイズが最大画像サイズを越える場合（NGの場合）には、選択画像の画像サイズを縮小する画像処理を実行し（ステップS22）、ステップS28に進む。一方、選択画像の画像サイズが最大画像サイズ以下の場合（OKの場合）には、ステップS24に進む。

【0038】

ステップS24では、選択画像の画像サイズと定義ファイルの最小画像サイズとを比較し、選択画像の画像サイズが最小画像サイズ未満の場合（NGの場合）には、選択画像の画像サイズを拡大する画像処理を実行したのち（ステップS26）、ステップS28に進み、選択画像の画像サイズが最小画像サイズ以上の場合（OKの場合）には、ステップS28に進む。

【0039】

ステップS28では、選択画像のファイルサイズと定義ファイルの最大ファイルサイズとを比較し、選択画像のファイルサイズが最大ファイルサイズ以下の場合（OKの場合）には、転送ファイルの準備が完了したのち、ファイル転送を行う（ステップS30、ステップS32）。そして、ファイル転送の終了が検知されると（ステップS34）、画像のアップロードが終了する。

【0040】

一方、ステップS28において、選択画像のファイルサイズが最大ファイルサイズを越えている場合（NGの場合）には、クライアント・コンピュータにファイル転送が出来ない旨の表示を行い（ステップS36）、画像のアップロードを行わずに終了する。尚、この実施の形態では、選択画像のファイルサイズがNGの場合には、転送しないようにしたが、選択画像のファイルサイズがOKとなるように画像処理して転送するようにしてもよい。

【0041】

図8に示す画像保管サーバ200側では、クライアント・コンピュータ100側から転送されるログインIDとパスワードからユーザデータベース208を基にユーザを確認し（ステップS50）、続いてサービス内容の問い合わせ要求を

検知すると（ステップS52）、サービス情報保存部216に保存しているサービス内容定義ファイルをクライアント・コンピュータ100に転送する（ステップS54）。続いて、クライアント・コンピュータ100からの画像ファイルの転送開始を検知すると、画像ファイルを受信し（ステップS56、ステップS58）、画像ファイルの転送終了を検知すると、受信した画像ファイルを画像データベース210に登録して終了する（ステップS60、ステップS62）。

【0042】

尚、この実施の形態では、クライアント・コンピュータは、サービスサーバ側から該サービスサーバが制限している画像サイズ等の画像情報を取得するようにしているが、これに限らず、メニュー更新時にメニューサーバ側から配信されるメニューボタン情報の中に各メニューボタンに対応するサービスサーバが制限している画像情報を含ませるようにしてもよい。この場合には、送信先のサービスサーバから該サービスサーバが制限している画像情報を取り込むための通信が不要になる。

【0043】

【発明の効果】

以上説明したように本発明によれば、クライアント・コンピュータから画像をサービスサーバに送信する際に、その画像が送信先のサービスサーバの画像サービスに適する画像仕様か否か（即ち、サービスサーバが制限している画像サイズなどの画像情報に適するか否か）を自動的に判別し、適しない場合には自動的にリサイズなどの画像処理を施してサービスサーバの画像サービスに適する画像仕様にした後に送信するようにしたため、送信しようとする画像が送信先のサービスサーバの画像サービスに適しない画像仕様であっても自動的にサービスサーバに送信することができ、ユーザは送信画像が送信先のサービスサーバの画像サービスに適する画像仕様になっているか否かを気にすることなくサービスサーバを利用することができる。

【0044】

また、例えば、携帯電話の待受画面を提供する携帯電話画面サービスのように、サービスサーバが提供する画像サービスが要求する画像サイズに対して送信画

像が大きい場合には画像サイズを小さくして画像を送信するため、ネットワークの通信負荷を減らすことができ、通信コストの低減を図ることができる。

【図面の簡単な説明】

【図 1】

本発明に係る画像送信システムの概略構成図

【図 2】

図 1 に示したクライアント・コンピュータの概略構成を示すブロック図

【図 3】

クライアント・コンピュータの画像表示プログラムが起動してディスプレイ上に表示される画像ビューワの表示画面を示す図

【図 4】

クライアント・コンピュータのディスプレイ上に表示されるサービスサーバへのログイン画面を示す図

【図 5】

図 1 に示した画像保管サーバの概略構成を示すブロック図

【図 6】

サービス内容定義ファイルの一例を示す図

【図 7】

クライアント・コンピュータ側の画像送信時の動作手順を示すフローチャート

【図 8】

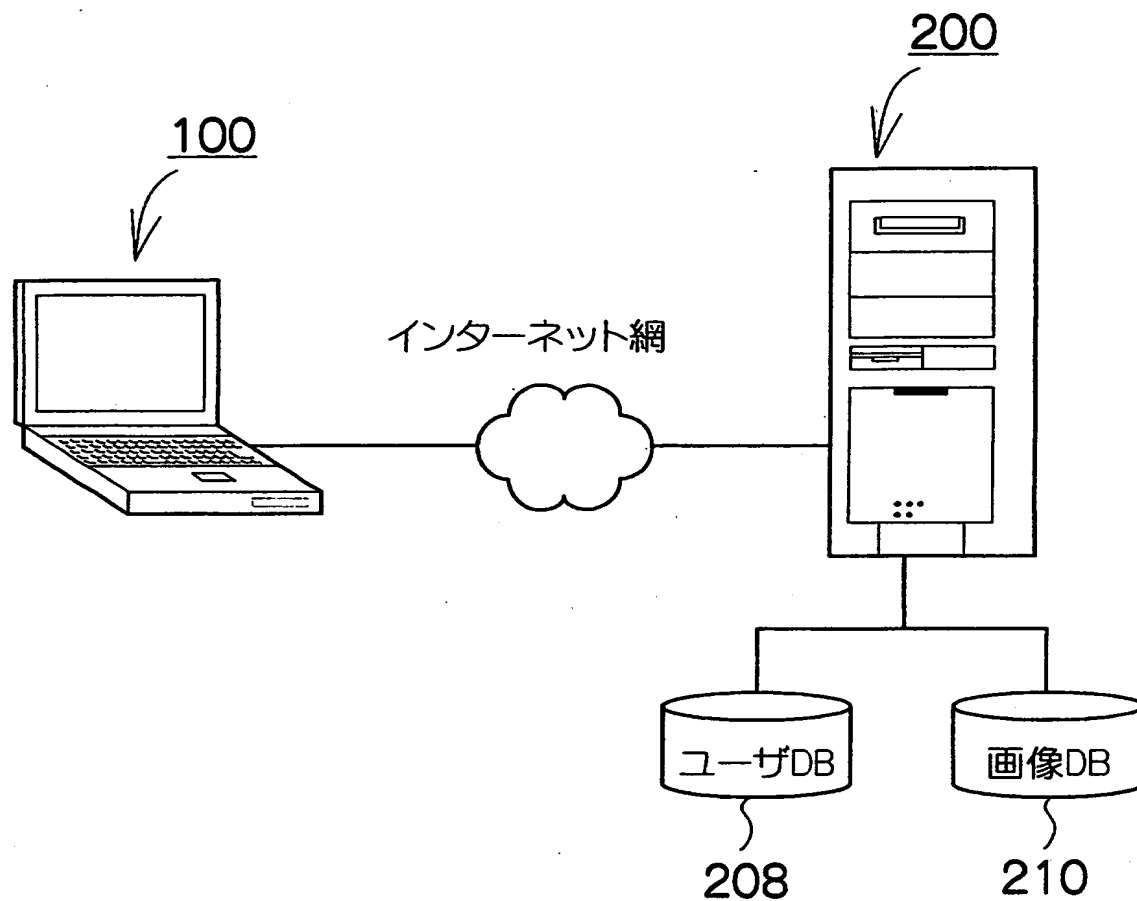
画像保管サーバ側の画像受信時の動作手順を示すフローチャート

【符号の説明】

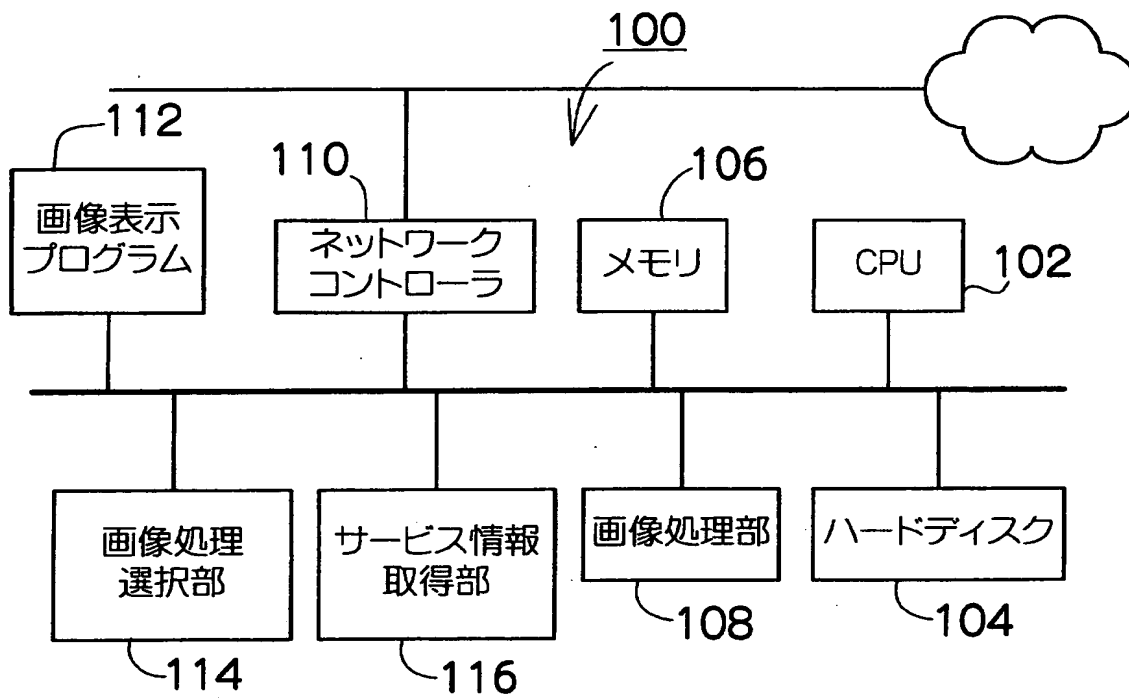
100…クライアント・コンピュータ、200…画像保管サーバ、102、202…CPU、108…画像処理部、110、206…ネットワークコントローラ、112…画像表示プログラム、114…画像処理選択部、116…サービス情報取得部、210…画像データベース、212…ファイル受信部、214…画像登録部、216…サービス情報保存部

【書類名】 図面

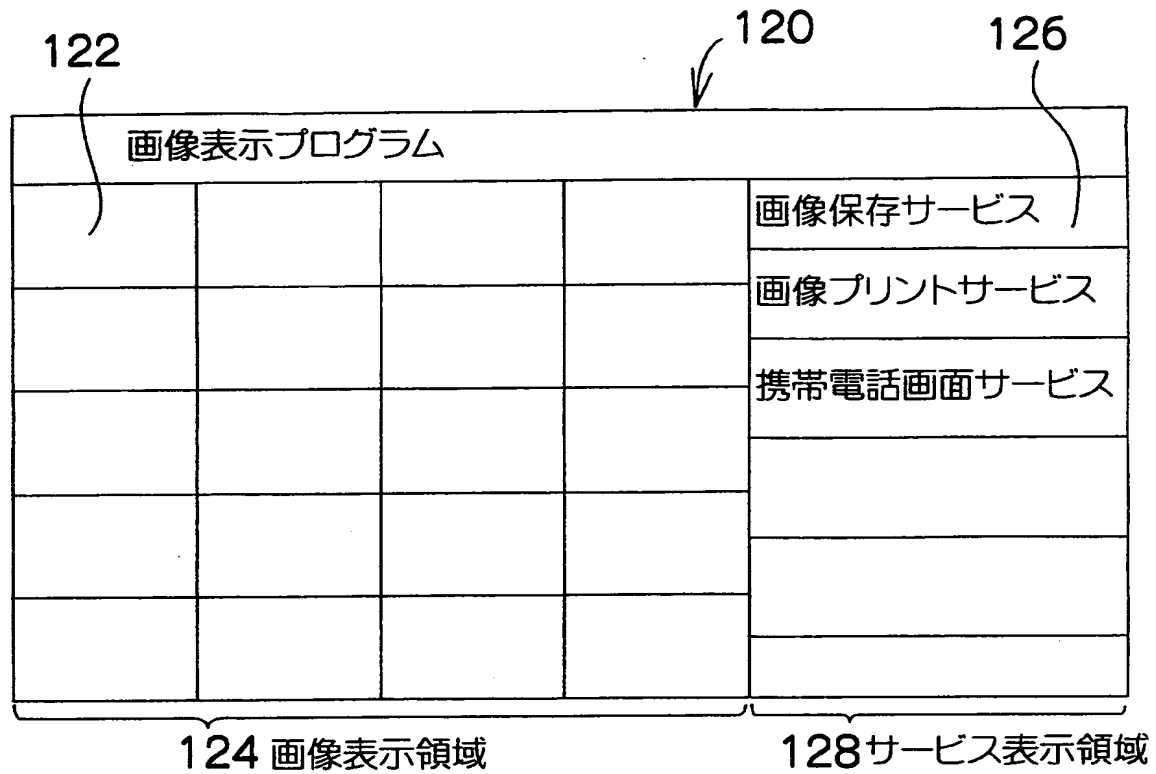
【図1】



【図 2】



【図3】



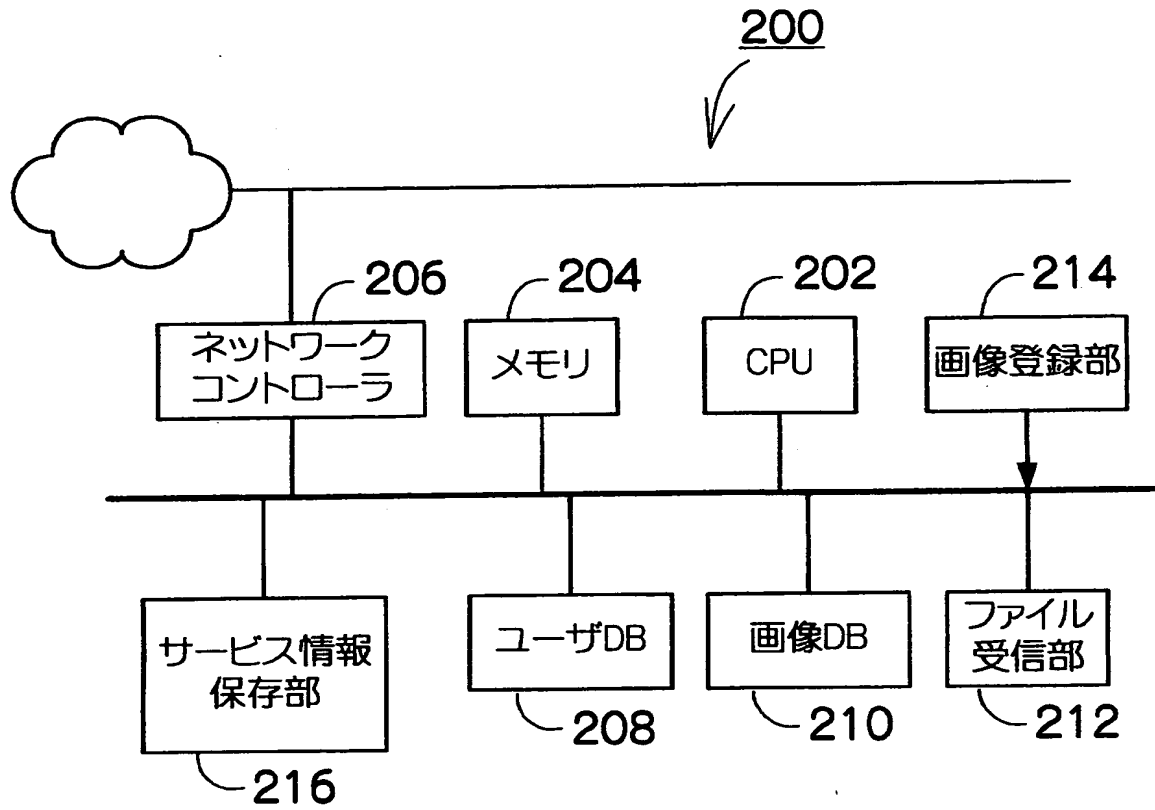
【図4】

Diagram illustrating a login screen for the image display program. The screen is titled "画面保存サービス" (Image Storage Service). It contains two input fields for user authentication:

- ログイン (Login):** A text label followed by a rectangular input box.
- パスワード (Password):** A text label followed by a rectangular input box.

画面表示プログラムログイン画面

【図 5】



【図6】

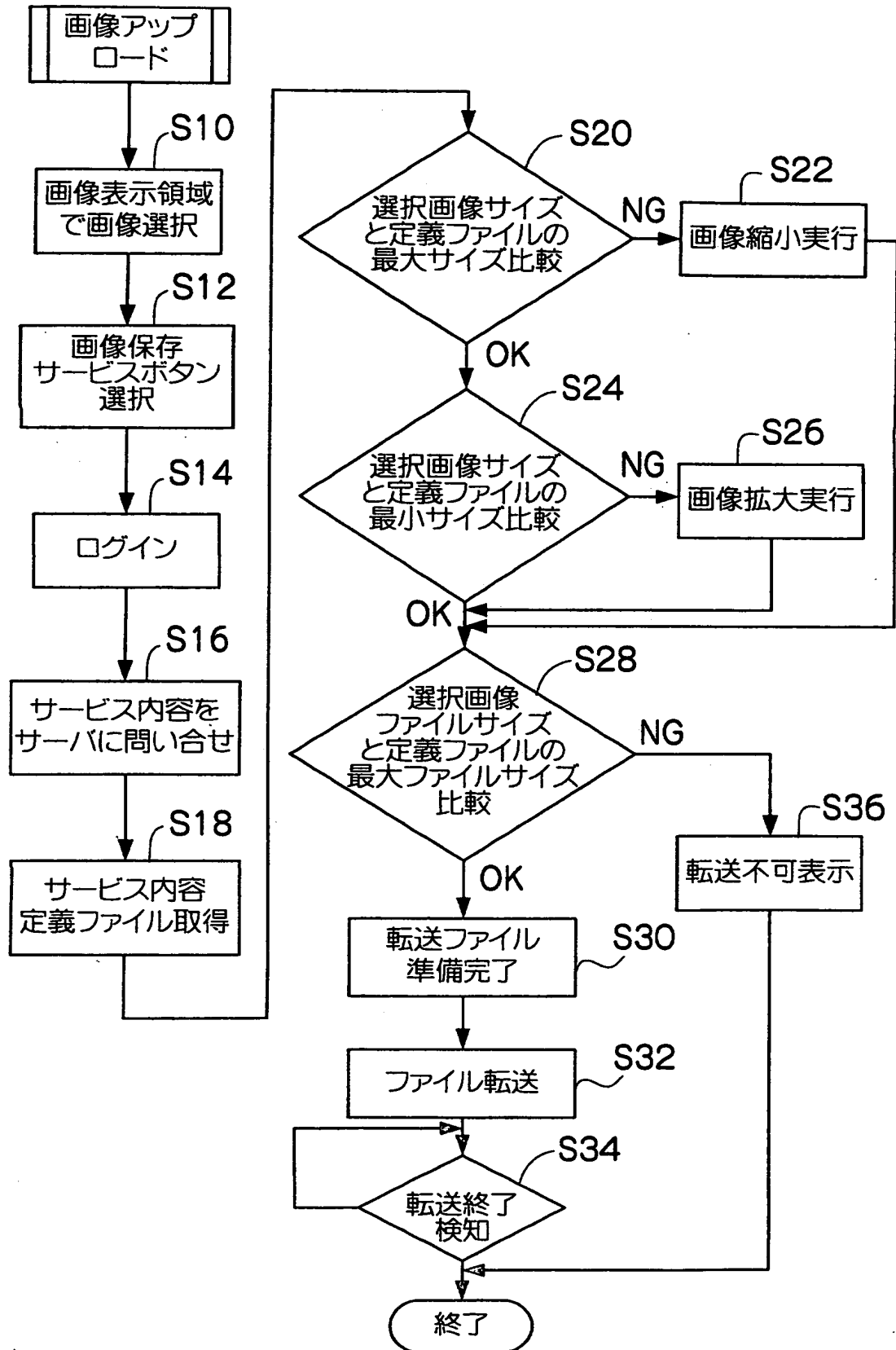
<サービス 内容=画像保存>
 <最大解像度>
 <縦>1024</縦>
 <横>1280</横>
 </最大解像度>
 <最小解像度>
 <縦>240</縦>
 <横>320</横>
 </最小解像度>
 <最大ファイルサイズ>
 1024Kバイト
 </最大ファイルサイズ>

</サービス>

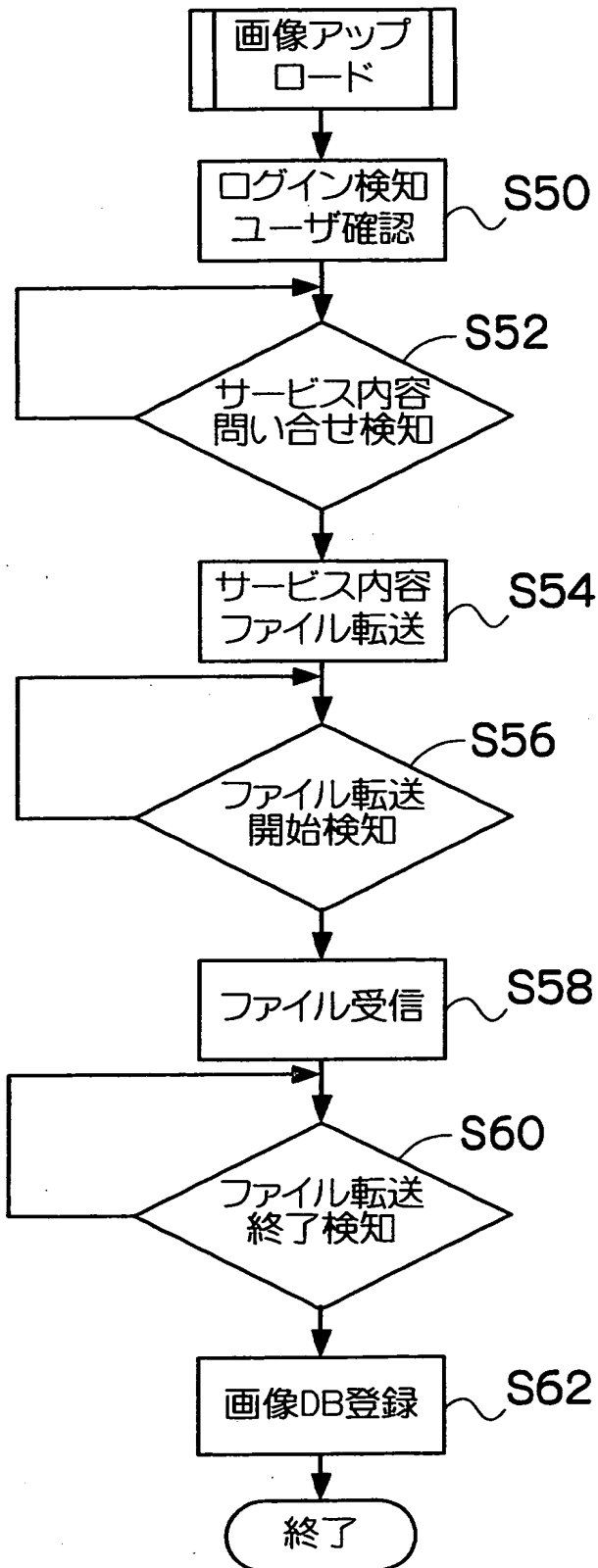
<サービス 内容=プリントサービス>
 <最大解像度>
 <縦>2048</縦>
 <横>3048</横>
 </最大解像度>
 <最小解像度>
 <縦>1024</縦>
 <横>1280</横>
 </最小解像度>

</サービス>

【図 7】



【図 8】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 サービスサーバにアップロードしようとする画像が、該サービスサーバの画像サービスに適しない画像仕様であっても自動的にサービスサーバに送信可能にする。

【解決手段】 クライアント・コンピュータから画像をサービスサーバに送信する際に、画像表示プログラムの起動によってディスプレイに一覧表示された画像から送信する画像を選択する（ステップ S 1 0）。続いて、送信先のサービスサーバを選択し（ステップ S 1 2）、そのサービスサーバのサービス内容を問い合わせ、サービスサーバが制限している画像サイズなどの画像情報を取得する（ステップ S 1 6、S 1 8）。クライアント・コンピュータは、送信しようとする選択画像の画像サイズが、例えば、サービスサーバで制限されている最大画像サイズを越える場合には、その選択画像の画像サイズが小さくなるように画像処理した後（ステップ S 2 0、S 2 2）、サービスサーバに送信する。

【選択図】 図 7

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号 [000005201]

1. 変更年月日	1990年 8月14日
[変更理由]	新規登録
住 所	神奈川県南足柄市中沼210番地
氏 名	富士写真フイルム株式会社